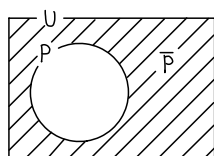


条件の否定

条件 p に対して、条件「 p でない」を、

条件 p の 否定 といひ、 \bar{p} で表す。

※ \bar{p} の否定、すなわち $\overline{\bar{p}}$ は p である。



(例) x は実数とする。次の条件の否定を述べよ。

(1) $x = 1$

(2) $x < 2$

(3) x は無理数

$x \neq 1$

$x \geq 2$

x は有理数